

意

イ

意

音おとと心こころを組みく合わせあせた形かたち。音おとによって示しめされた神かみの心こころを

おしはかるので、「おしはかる」がもとの意味いみである。

神かみに誓ちかって祈いのると、神かみは夜中よなかに曰さい（神かみへの祈いのりの文ふみであ

る祝詞のりとを入れる器うつわの形かたち）の中なかにかすかな音おとをたてて、そ

の心こころを示しめすとされた。「おもう」の意味いみにも使つかう。